【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第２区分
【発行日】平成27年11月19日(2015.11.19)

【公開番号】特開2014-98412(P2014-98412A)
【公開日】平成26年5月29日(2014.5.29)
【年通号数】公開・登録公報2014-028
【出願番号】特願2012-249342(P2012-249342)
【国際特許分類】
Ｆ１６Ｌ　23/02　(2006.01)
Ｆ１６Ｊ　15/10　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ１６Ｌ　23/02　Ｄ
Ｆ１６Ｊ　15/10　Ｌ

【手続補正書】
【提出日】平成27年10月5日(2015.10.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３２】
この第３実施例のフランジ３０は、相手側のフランジ４０のシール面４３とシールリング３を挟んで接合されるシール面３３に、シールリング３を嵌め込む凹状溝３４を、パイプを嵌入させるポート孔３１の内周３１ａに沿って設けている。そして、その凹状溝３４の底面に、ポート孔３１の内周３１ａに沿う方向に延び、互いに平行な複数本のスクラッチ状プレス溝３５を形成している。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４２】
〔第６実施例〕
次に、この発明によるパイプ接続用フランジの第６実施例を、図９によって説明する。図９はその第６実施例のフランジを使用して、パイプ相互を接続した部分のパイプの軸線方向に沿う断面図である。
この図９において、フランジ８０とフランジ９０及び円形断面を有するシールリング４を使用して、パイプ１Ａをパイプ１Ｂに接続する。